

2022年度より新カリキュラムが
スタートしました。
その中から3科目の紹介です。



1学年より

健康支援方法論:アロマセラピー

健康を支えるためのアロマセラピーが
加わりました。

演習で患者役を体験したとき、薬も道具も使っていないのに、とても心地が良く、実施者の暖かさがダイレクトに伝わってくる感覚があり、安心感と快適な気分を味わうことができました。この経験を活かし実習では、実際に苦痛や病を抱える人々に、今度は自分が安心感や心地の良さを与えられる看護技術として提供したいと考えています。

1学年 加藤 更紗



地域・在宅看護実践の基礎 I :地域での活動

学校周辺の地域の特性や生活する人々について理解を深めるための科目です。

地域の清掃活動を通して、普段何気なく生活しているこの地域も周りを見渡せば、歴史やそこで暮らす人々の思いが垣間見えてきます。患者さんは病気で入院しても治療を終ればこの住み慣れた地域へと戻られます。入院生活だけではなく、退院後のその人らしい暮らしを支えていくためにも地域を理解した看護を実践していきたいです。

1学年 野村 勇太

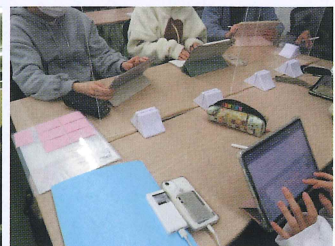


共育活動 I

ピアサポート活動

(1年~3年の異学年での学びの活動)を通して
得られた価値あること

- ・自分の意見を言う力を身につけることができたことです。
自分の意見を発言することでグループで活発に意見交換をすることができ、また自分の足りなかった考え方を他の人から学ぶこともできました。
- ・自分では考えることがないような視点での意見を沢山聞くことができ、考え方がすごく変わりいい機会になった。
- ・私たちより沢山の知識を持っている先輩方とお話することで学びの幅が広がりました。



学外研修

3学年 北野天満宮



感染対策を十分に行いながら京都北野天満宮へ看護師国家試験の合格祈願へ行きました。

願いを込めて参拝し、絵馬を書くことで、18期生全員で必ず合格し看護師になるという想いが一段と強くなりました。

嵐山も散策し、とても楽しい時間を過ごすことができました。

3学年 平山 沙綾

2学年 フルーツフラワーパークでのBBQと立杭焼き

コロナ禍で学校行事が制限されている中、初めての行事が学外研修でした。

感染対策を行いながらBBQと立杭焼を行いました。BBQでは同じ班になった子と役割分担をしながら黙食ですが美味しく食べることができ、立杭焼ではクラスの子と話しながら作り上げました。沢山の方と話すきっかけになり楽しい時間を過ごせました。



2学年 日高 美咲



卒業前記念講演

3学年 卒業記念講演 大橋洋平先生講演会
テーマ：がんを生きる緩和ケア医～足し算命～

講演では医療者と入院中の患者さんの目線でその時の心情を伝えてくださり、看護師の"寄り添うとは"を見つめ直す時間になりました。

病気に対し恐怖や不安を抱く患者さんが、病気と向き合うことを支え、そのためには患者さんひとりひとりの声に耳を傾け、それぞれに必要な関わりを提供できる看護師になりたいと思えた講演でした。

3学年 円城寺 翔



大橋先生の主な著書

緩和ケア医 がんを生きる31の奇跡

緩和ケア医 がんを生きる40の言葉 など



行事・授業風景

就職説明会

2年生になり、就職について考えていかなければならないという思いがありました。そのような中、オンラインでの開催でしたが、就職説明会に参加し、さまざまな病院の教育体制や雰囲気などを知ること



なりました。
2学年
田村 あかり

卒業生 ZOOMでのカムバックデー

新型コロナウイルスに伴い中止されていた卒業生のカムバックデーが、今年ZOOMにておこなわれました。元気な白衣姿で久しぶりに会えたことを喜び合いながら話しをしてくれました。仕事へ取り組み姿勢や看護師としての自覚も感じながら、現場で頑張っていることをとても嬉しく感じるとともに、今後の活躍を期待したいと思います。

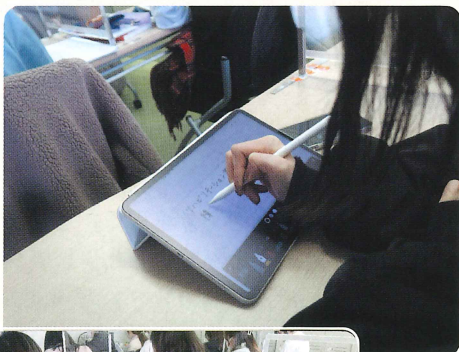


岩澤先生

電子教科書・ICT活用

1番の良い点は実習中に電子教科書を持っていくだけで全領域の教科書が見られ、調べられるという点です。電子教科書の中でキーワード検索が出来るので、困ったときに正しい情報を素早く得ることができます。またノートのように使用もでき、資料の取り込みや看護技術の録画も可能で振り返りもできます。ICT教育になり2年ですが、とても使用しやすく、学習効率が良いと感じています。

2学年 都賀 京



統合看護技術論：
模擬患者さんでの学内演習

模擬患者さんに来ていただいたことで実際に患者さんと接しているような気持ちにもなるし、フィードバックが模擬患者さんからも貰えたことでどんなことに注意すればいいのかわかると感じました。

3学年

相手は患者さんなんだと自然に認識して接することができたので、緊張感を持って取り組むことができました。

3学年



教育理念

本校は、兵庫県下の民間病院の医療を担う看護者の育成を目的とし、人間の尊厳を尊重できる倫理観や医療安全に対する意識を高く持ち、自ら感じ考え行動できる専門職業人の育成を目指す。

看護は、あらゆる健康状態の人々を対象とし、生涯を通してその最期までその人らしい生活を送れるように支援することである。

また、学生の多様性を理解し、一人ひとりがかげがえのない存在としてとらえ、可能性を引き出し、その学生の持つ能力を最大限に発揮できるように支援する。



アドミッションポリシー

本校では次のような人を求めています。

1. 看護学を学ぶために必要な基礎学力・社会人基礎力を備えている人
2. 自らの意志で多様な情報を獲得し柔軟に思考し自ら行動できる人
3. 多様な人々を尊重し人に対し関心をむけられる人
4. 自分も他者も大切にできる人
5. 多様な価値観を受け止めようと努力する人
6. 様々な分野に興味を持ち学び続けようとする人



2023年度 年間行事

	行事		行事
4月	入学式	9月	学生間交流会(全学年)
	保護者説明会		あじさい式(宣誓式)
	就職説明会		防災訓練
	健康診断		ビブリオバトル大会
	防火訓練		
5月	学生間交流会(全学年)	10月	学外研修
	新入生歓迎会	11月	推薦・社会人入学試験
	講演会	12月	解剖見学(1学年)
6月	卒業生カムバックデイ		学生間交流会(全学年)
	芸術鑑賞(1学年)	1月	ケーススタディ発表
7月	あじさい祭	2月	一般入学試験(一次)
	講演会		一般入学試験(二次)
	多職種連携教育(2学年)	3月	講演会
8月	オープンキャンパス		卒業証書授与式
			入学前説明会

第112回看護師国家試験合格率

本校
98.4%

全国平均
95.5%
(新卒者)

編集後記

令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大により様々な影響がありましたが、徐々に対面授業へと戻り臨地実習に行く機会も増えてきました。2年間実施できなかった行事も感染防止対策のもと少しずつ行うことができ、今年度から開始の新カリキュラムも順調に進み日々学生たちは学習に取り組んでいます。いまだコロナ禍ではありますが多くの方々のご協力により、充実した学校生活を送れるようになってきたことを実感するとともに皆さまのご協力に感謝申し上げます。今後とも関係者の方々のご支援ご協力のほど宜しくお願い致します。

川本 桂子

発行日 令和5年3月

発行所 公益社団法人 神戸市民間病院協会 神戸看護専門学校

発行責任者 大西 安代